

地 域 再 生 計 画

1 地域再生計画の名称

忠犬八子公のふるさと「大館」の地域産業ひとつづくりによる地域再生プラン

2 地域再生計画の作成主体の名称

大館市

3 地域再生計画の区域

大館市の全域

4 地域再生計画の目標

大館市は、北東北 3 県の中心部に位置し、平成 17 年 6 月に周辺 2 町を編入合併してできた人口 8 万 3 千人の地方中核都市である。JR、国道等、陸上交通の結節地として機能しているほか、周辺を山地に囲まれた緑豊かな自然環境に恵まれた四季の移ろい豊かなまちである。また、秋田犬「忠犬八子公」のふるさととして有名であるほか、「大館アメッコ市」や「比内とりの市」等、食文化とつながり深い祭りイベントが多数開催されているのが特徴である。

以前は、非鉄金属鉱業・林業を基幹産業として繁栄していたが、急激な円高による鉱産物の値下がりによる相次ぐ鉱山の閉山、安価な輸入木材の需要拡大等が要因となり、基幹産業が衰退し、地域経済の停滞と著しい人口減少に悩まされてきた。現在は、秋田県北部エコタウン計画の下、長年にわたって蓄積されてきた鉱山関連技術・基盤や木材加工技術を活かした環境循環型産業の促進と、首都圏を中心に、県外からの企業誘致を柱に産業振興を推進してきた結果、資源リサイクル産業や、誘致企業として進出した医療用機械器具製造業並びに関連する医薬品製造業が、本市基幹産業として地域経済を支えている。さらに、本市特産品である「きりたんぼ鍋」や「比内地鶏」は、近年地域ブランド化が定着しつつあり、関連する製造業や販売業は、今後業績が伸びる業種であると期待している状況にある。

しかしながら、少子化と若年者の流出による人口減少、首都圏との格差による景気回復の遅れなど、地域経済はいまだ停滞し続け、市内事業所数並びに従業者数は減少している。また、郊外への大型店出店や、中心市街地からの大型店撤退による来街者の減少、それに伴う小売店の閉鎖等、中心市街地の衰退が深刻な問題となっている。

雇用情勢においても、有効求人倍率の状況が、平成 14 年度の 0.41 倍を底に、平成 17 年度 0.65 倍と回復基調に推移していたが、平成 19 年 5 月末現在では 0.59 倍となるなど、近況は低調な状況が続き、雇用の創出及び求職者等の就職推進が喫緊の課題となっている。

年齢別就業人口の推移（単位：人）

	H 1 2	H 1 7	増減率
年少人口	11,585	10,316	11.0%
生産年齢人口	53,134	48,314	9.1%
老年人口	21,527	23,816	10.6%
計	86,246	82,446	4.4%

（国勢調査速報、国勢調査）

産業別就業人口の推移（単位：人）

	H 1 2	H 1 7	増減率
第1次産業	4,105	3,913	4.7%
第2次産業	12,766	10,686	16.3%
第3次産業	24,489	24,098	1.6%
計	41,386	38,772	6.3%

（国勢調査速報、国勢調査）

市内事業所数、従業者数（単位：箇所、人）

	H 1 3	H 1 6	増減率
事業所数	4,518	4,182	7.4%
従業者数	33,709	32,556	3.4%

（事業所・企業統計調査）

工業の事業所数、従業者数、製造品出荷額（単位：箇所、人、万円）

	H 1 6	H 1 7	増減率
事業所数	194	190	2.1%
従業者数	5,946	5,941	0.1%
製造品出荷額	9,105,531	9,223,139	1.3%

（工業統計調査）

商業の事業所数、従業者数、年間商品販売額（単位：箇所、人、万円）

	H 1 4	H 1 6	増減率
事業所数	1,296	1,267	2.2%
従業者数	7,564	7,856	3.8%
年間商品販売額	21,315,940	19,714,901	7.5%

（商業統計調査）

観光客数の状況（単位：千人）

H 1 5	H 1 6	H 1 7	H 1 8
2,151	1,956	2,204	2,107

（秋田県観光統計調査）

本市では、このような地域の特性・課題を踏まえ、新市総合計画において将来像を「21世紀に飛翔する環境先端都市」と定めている。地域資源を活かした時代を切り拓く産業の活性化をまち全体で進めるとともに、各産業の連携や新しい生活関連産業の育成、新産業の振興や起業の促進を図り、多様な産業による力強い経済基盤を確立することで、あらゆる世代が豊かに暮らせ、将来に夢と希望が持てるまちを目指している。

上記目標を実現させるためには、雇用の創出と求職者等の就職の促進が必要であり、産業界の活性化と地域経済の発展は不可欠である。各種施策の推進による産業の振興を図るとともに、国の支援事業である「地域雇用創造推進事業」を活用し、産業振興を担う人材の育成、地域産業が求める人材の育成を推進することで、雇用における供給と受給のバランスが図られ、相乗効果による地域経済の発展と地域再生が実現されるものと考えられる。

このように、本市の地域再生計画では、製造業（医療機器・医薬品関連産業）の振興、地場産品・観光関連産業の振興、環境・リサイクル産業の振興を柱として、地域産業の活性化による雇用機会の創出と拡充、人材育成による求職者等の就職の促進を図り、多様な産業による力強い経済基盤の確立により「21世紀に飛翔する環境先端都市」の実現を目指していくものである。

目標達成の指標

地域雇用創造推進事業における求職者等の就職促進の指標（平成22年3月末まで）

- ・事業を利用する求職者等の就職者数及び創業者数の合計 216人

製造業（医療機器・医薬品関連産業）の振興の指標

- ・医療機器・医薬品関連産業の従業員数（平成22年3月末まで）
1,612人（平成19年3月31日現在） 1,900人（288人増）
- ・大館市工場等設置促進条例に基づく指定工場数（平成22年3月末まで）
60社（平成19年3月31日現在） 66社（10%増）

地場産品・観光関連産業の振興の指標

- ・年間観光客数
平成18年 2,107千人 平成21年 2,200千人（約5%増）

5 目標を達成するために行う事業

5-1 全体の概要

産業振興に関しては、従来の非鉄金属鉱業や林業からの転換による環境・リサイクル産業の推進、医療機器・医薬品関連産業をはじめとする製造業の企業誘致促進を強化していく。既存事業所の事業拡大や、環境・リサイクル産業等に関連した新規創業を促進するため、各種支援制度の充実を図り、産業界の活性化と振興を図る。

観光や物産振興に関しては、北東北の中心に位置し、陸上交通の要衝となっている立地条件を活かし、周辺観光地ときりたんぼ鍋や比内地鶏等の食文化を融合させた観光拠点の確立を図る。また、時代のニーズにあった新商品の開発や、ICT活用による物産の販売拡充、観光企画開発、観光客誘引の戦略強化、おもてなしの向上による観光業界の底上げを図り、物産と観光を融合させた産業界全体の活性化を図る。

その上で、これらの産業振興策と観光・物産振興策と同時に、雇用機会の拡充に伴う地域求職者等への支援として、地域雇用創造推進事業を活用した各種セミナーを開催し、

地域産業が求める人材の育成を図り、育成した人材が各方面で活躍することにより、地域経済全体の活性化を図り、地域再生の実現を目指す。

5 - 2 法第5章の特別の措置を適用して行う事業

該当なし

5 - 3 その他の事業

5 - 3 - 1 「地域雇用創造推進事業」 (B 0 9 0 2)

事業実施主体：大館市雇用創造協議会

構成員 大館市、大館商工会議所、大館北秋商工会、秋田県中小企業団体中央会大館支所、
秋田県商工会連合会振興部商工業振興課北部指導センター、NPO法人秋田県北支援センター、
大館市物産協会、(社)大館市観光協会

実施する事業の内容

(1) 地場産品関連産業振興人材育成事業

ブランド力を強めてきた「きりたんぼ鍋」「比内地鶏」「大館曲げわっぱ」などの地場産品を活用した、新企画商品開発、販路拡大戦略、商品販売ICT活用戦略など、事業拡充に資するセミナーを開催する。

人材育成と、市や関係団体で実施する首都圏等へのPR事業、Webサイト構築事業との連携を図り、関連事業所における地場産品の販路拡充を図る。その成果として、関連事業所の拡充による雇用機会の増加に結びつける。

(2) 地域産業就職促進人材育成事業

医療機器・医薬品関連産業をはじめとする製造業等に就職を目指している地域求職者等を対象に、取り扱う材料の構造や性質など、製品形成材料の知識向上を目的にしたセミナーを開催し、就職の促進を図る。

大館市工場等設置促進条例による地元雇用拡大支援策や企業誘致活動との連携を図り、地域基幹産業や誘致企業が求める人材を育成することにより、地域求職者等の就職機会を増大させる。

(3) 地場産品・観光関連産業就職促進人材育成事業

地場産品・観光関連産業等に就職を目指している地域求職者等を対象に、販売の促進、接客接遇の向上、語学知識の向上、ICT活用の向上を目的にしたセミナーを開催し、就職の促進を図る。

地場産品の普及、観光客や宿泊客の増客施策を推進し、産業界の振興を図るとともに、関連産業が求める人材を育成することによって、地域求職者等の就職機会を増大させる。

(4) 創業促進人材育成事業

創業を目指している地域求職者等を対象に、地場産品・観光関連分野等におけるコミュニティビジネス創業やNPO法人設立など、創業を目的としたセミナー

を開催し、雇用機会の増加と創業による就労の促進を図る。

空き店舗利活用補助事業や各種融資あっせん制度を活用させた創業を推進するとともに、創業者の育成を図り、創業による就労と地域求職者等の就職機会を増大させる。

5 - 3 - 2 「支援措置によらない独自の取組」

(1) 製造業（医療機器・医薬品関連産業）の振興

他地域と比較して、安価で良質な工業用水を安定供給できる本市二井田地区工業団地の特徴を前面に押し出し、医療機器・医薬品関連産業をはじめとする製造業を中心に、地場産業に関連した企業誘致を図る。首都圏への企業誘致担当職員の派遣、首都圏企業への訪問、企業誘致説明会を引き続き実施していく。

大館市工場等設置促進条例に基づき、固定資産税の課税免除、操業開始時支援金、雇用奨励金、福利厚生施設・除雪設備等助成金、緑地等環境保全施設助成金など各種奨励措置を実施し、企業誘致や既存工場の拡張の推進を図る。

地域産業活性化法に基づく各種支援制度の活用による医療機器・医薬品産業の高度化・集積を図るため、平成 19 年度中に地域活性化協議会の設立と基本計画の策定を目指す。

(2) 地場産品・観光関連産業の振興

首都圏における物産展の開催、全国イベントへの物産出展等、地場産品の販路拡大を図るとともに、地域における大館圏域産業祭の開催など、地場産品の普及や販売拡充に努め、関連産業の振興を図る。

全国中小企業団体中央会の支援事業を活用した本市地場産品を紹介する Web サイトを構築し、地場産品の販路拡大に努める。

大文字まつり、アメッコ市、比内とりの市、たけのこ祭り等、参加するまつりの充実、自然環境（白神山系田代岳等）、食文化（比内地鶏・きりたんぼ鍋）、産業文化（秋田杉・曲げわっぱ等）、レクリエーション（温泉・溪流つり）など、資源を活用した体験型・参加型観光イベントの創出を推進し、観光客の誘致を図る。

米代川流域や十和田八幡平、白神山地、森吉山など、周辺観光地を結びつけた広域観光ルートの設定、アジア地域を中心にした外国人観光客の誘引による滞在型観光客の増加に努め、観光関連産業の活性化を図る。

創業育成面において、商店街空き店舗を利活用する創業者に対して賃借料や改装費の一部を助成する制度、保証料や利子等を補給する各種融資あっせん制度の活用を促し、新規創業や事業拡大の推進を図る。

(3) 環境・リサイクル産業の振興

日本有数の鉱山関連技術と鉱山関連基盤を活用した土壌の浄化や廃棄物の再資源化・再利用など、環境・リサイクル産業の振興を図る。環境・リサイクル施設の整備促進、環境・リサイクル関連企業や国・県・研究機関との連携の下、日本の環境・リサイクルに関する研究・教育・産業拠点の形成を目指す。

地域産業活性化法に基づく各種支援制度の活用による環境・リサイクル産業の高度化・集積を図るために、平成 19 年度中に地域活性化協議会の設立と基本計画の策定を目指す。

6 計画期間

認定を受けた日から平成 22 年 3 月末まで

7 目標の達成状況に係る評価に関する事項

4 に掲げる目標の指標ごとに評価を行い、達成状況を総合的に判断する。

大館市雇用創造協議会において、ハローワークの協力による事業利用者就職・創業調査及び事業利用者へのアンケート調査等により、毎年度、雇用状況についての検証を行い、取組みに対する評価を行う。

大館市工場等設置促進条例に基づく指定工場の現況調査結果の検証を行い、取組みに対する評価を行う。

秋田県観光統計などの調査データの検証を行い、取組みに対する評価を行う。

8 地域再生計画の実施に関し、当該地方公共団体が認める事項

該当なし